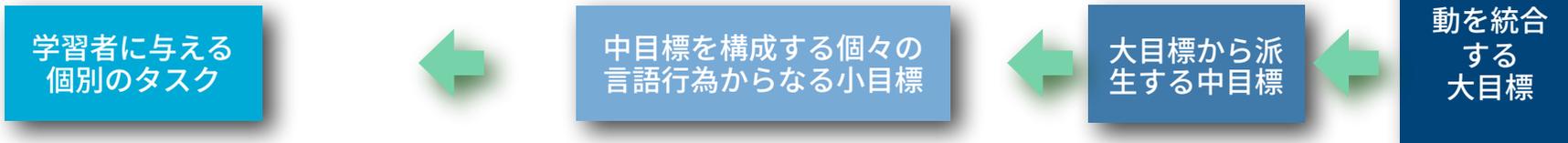


# 目標分解表：大目標>中目標>小目標



個々のタスク	小目標	中目標	大目標
教科書の“你好”がお店でも使えることを導入 大声で言う練習	目標言語で挨拶（決まり文句の）ができる	「〇〇語ができる店員」 だというメッセージを発信できる	自分の住む地域の特産品を紹介できる。  状況設定: あなたの住む町には中国人観光客が多くやってきます。あなたは中国語の能力を買われて、町営の土産物店でアルバイトをし、主に中国人観光客の対応を担当することになりました。
中国語で自分の名前がどうなるかを理解する 簡体字と拼音で名前を表記する	名前を目標言語の使用者がわかるように表記することができる		
前の課に戻って“是”を導入 指示詞を導入	物を指差して「～です」と定義できる	商品の簡単な分類と名称を言える	
名産品の名称を中国語に翻案する遊び 前の課の“叫”を人名にでなく物名に使う練習	「××と言います」と名称を言える		
“日本的玩具”“京都の点心”などの組み合わせは魔法の表現で、何でもこれで説明が可能であることを理解させる 第1課の「国名」を再提示して<地名>の語彙を学習 “食品、飲料、点心、玩具...”などの概称を学習 「××的〇〇」であらゆる物を説明する	「<地名>+<概称>」で大まかな分類ができる		
いきなり言われる“你好”“这是什么？”に反応する	客からの質問に反応できる	商品な簡単な描写（色、味）をできる	
<省略>	色と形と味を形容できる 商品の特性についてコメントができる		
<省略>	数字・単位を言える 物を数えて合計金額を言える 価格を相手の通貨に換算できる 典型的な「買い物」スクリプトを使うことができる	商品の売買ができる	

ここでは「評価の配置」は省略してあります